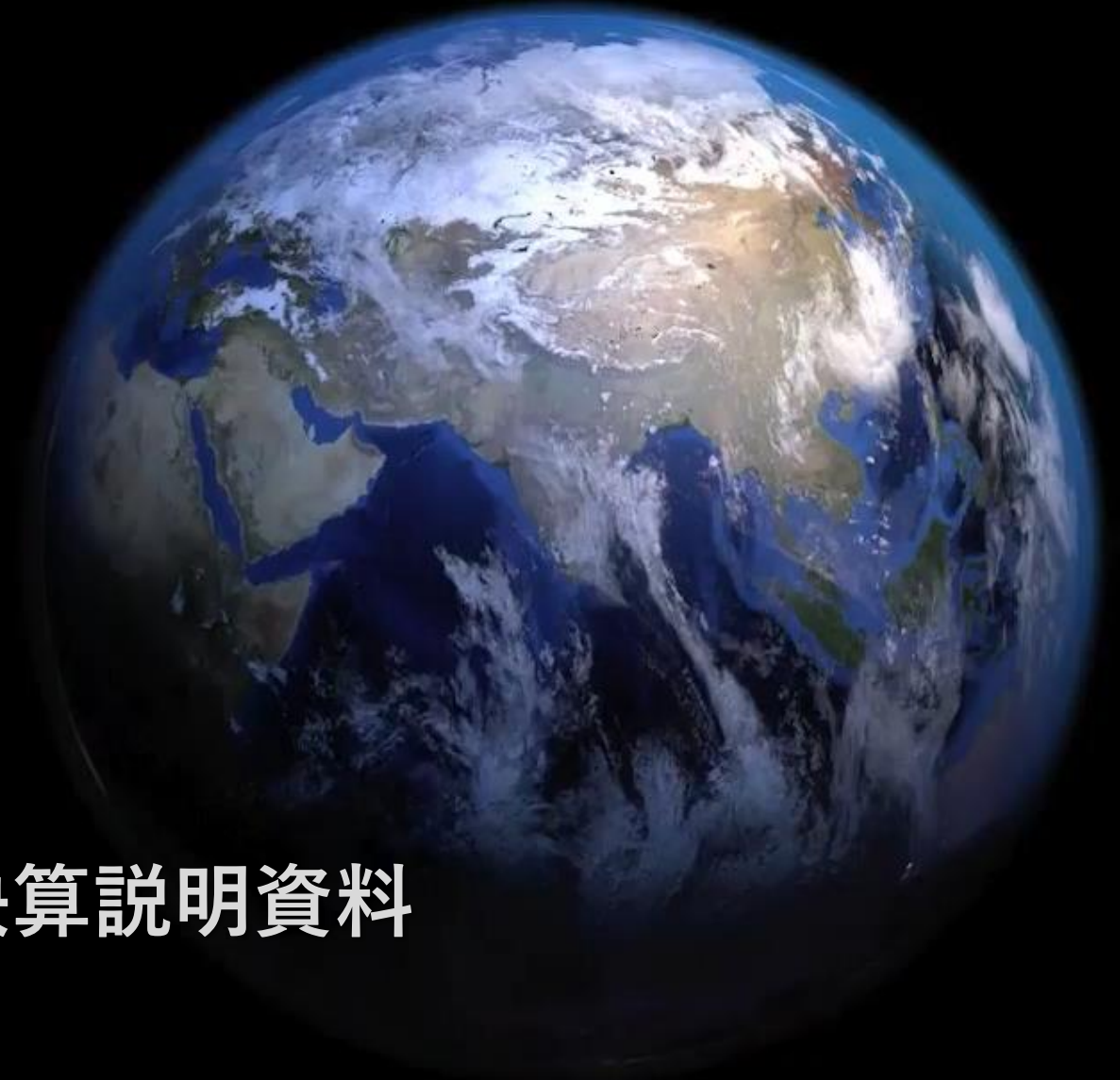


TRANSFORM NEXT 2023

Precision for a changing world

精密加工技術で社会環境の変化に対応していきます



2021年12月期 第3四半期決算説明資料

2021年11月12日

株式会社ツバキ・ナカシマ

(東証一部 6464)

FY2021 第3四半期業績ハイライト

売上・利益とも前年同期比では大幅増も、前四半期比では減少
成長戦略の売上は順調に増加

売上

- 売上収益は512億円。前年同期比33%増※
- 成長戦略の売上収益は89億円。5四半期連続で増加

利益

- 営業利益は53.8億円。前年同期比146%増※
- 第3四半期の営業利益率は10.7%と引き続き改善傾向

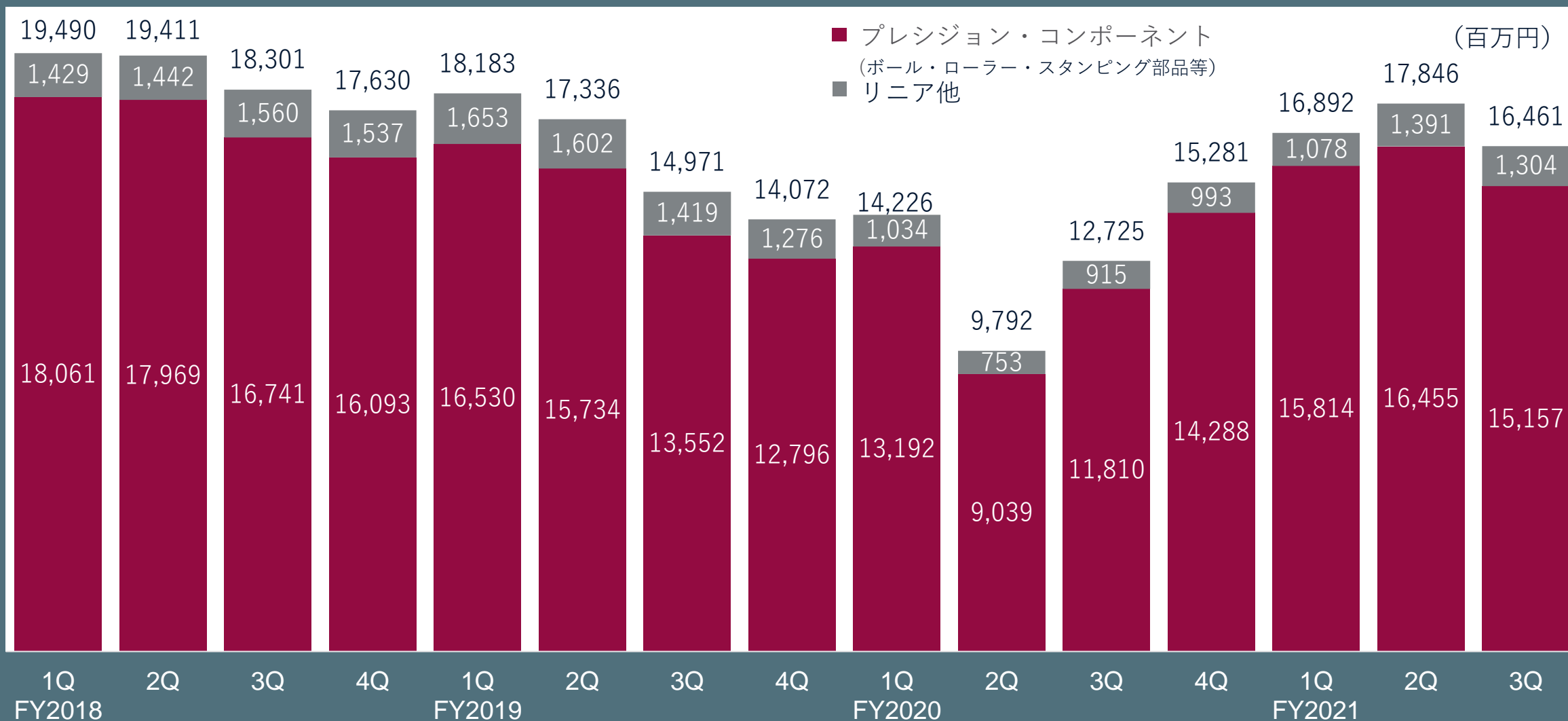
配当

- 配当性向50%維持の方針

※ “増減比”は為替影響を除く

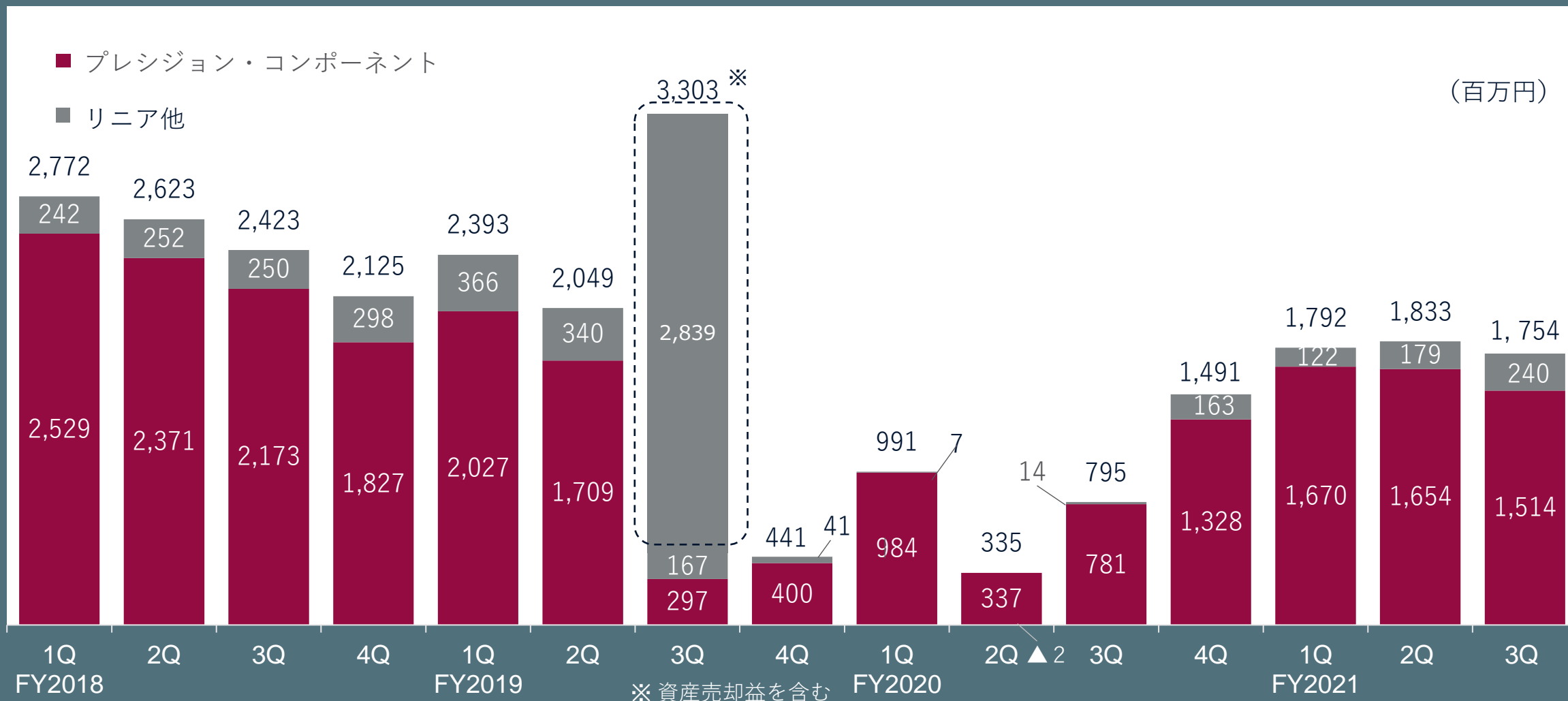
四半期 連結売上収益推移

自動車生産の減産を受け、プレジジョン・コンポーネントの売上収益が前四半期比7.9%減。リニア他の売上収益は同6.3%減



四半期 連結営業利益推移

売上収益の減少に伴い営業利益も前四半期比4.3%の減少。



FY2021 第3四半期連結業績（前年同期比）

為替影響を除いた売上収益は前年同期比33.2%増、営業利益は同145.9%増

(百万円)

	FY2020	FY2021			
	3Q累計	3Q累計			
	実績	実績	為替影響	増減額 ^{※1}	増減比 ^{※1}
売上	36,743	51,199	2,245	12,211	33.2%
営業利益	2,121	5,379	163	3,095	145.9%
対売上(%)	5.8%	10.5%	—	—	—
EBITDA	4,648	7,912	288	2,976	64.0%
税前利益	1,494	4,835	415	2,926	195.9%
当期利益	1,071	3,352	364	1,917	179.0%

※1 “増減額”及び“増減比”は為替影響を除く

FY2021第3四半期セグメント・地域別売上（前年同期比）

プレジジョン・コンポーネントセグメントの前年同期比の伸び率は、日本、欧州、アジア、北米の順。いずれもマクロの伸びを上回る

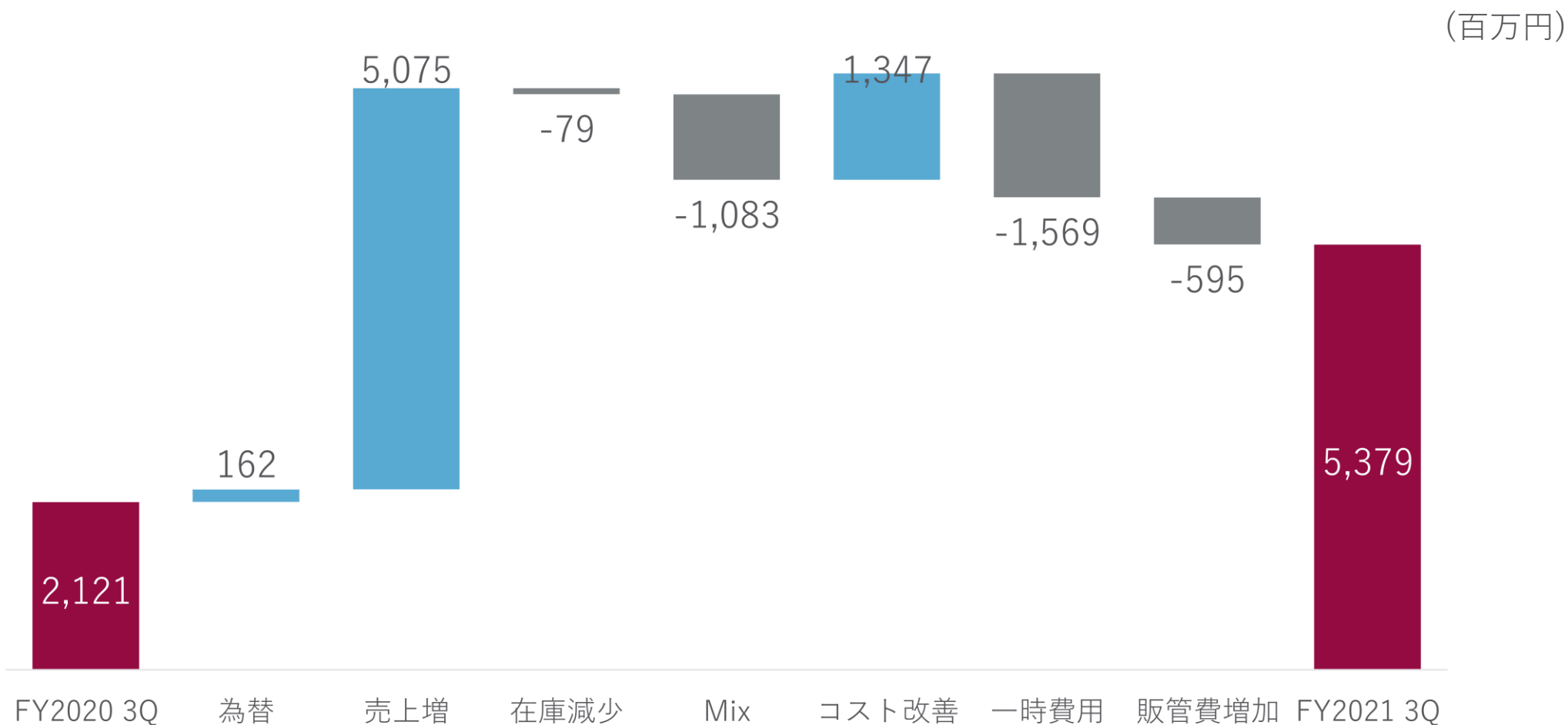
	FY2020	FY2021				(百万円)
	3Q累計	3Q累計				
	実績	実績	為替影響	増減額 ^{※1}	増減比 ^{※1}	
グループ連結	36,743	51,199	2,245	12,211	33.2%	
プレジジョン・コンポーネントセグメント ^{※2}	34,041	47,426	2,205	11,180	32.8%	
日本	6,822	9,545	—	2,723	39.9%	
北米	7,854	9,641	82	1,705	21.7%	
欧州	11,964	17,440	1,216	4,260	35.6%	
アジア	7,403	10,804	907	2,494	33.7%	
リニア他セグメント	2,702	3,773	40	1,031	38.2%	

※1 “増減額”及び“増減比”は為替影響を除く

※2 セグメント間収益を除く

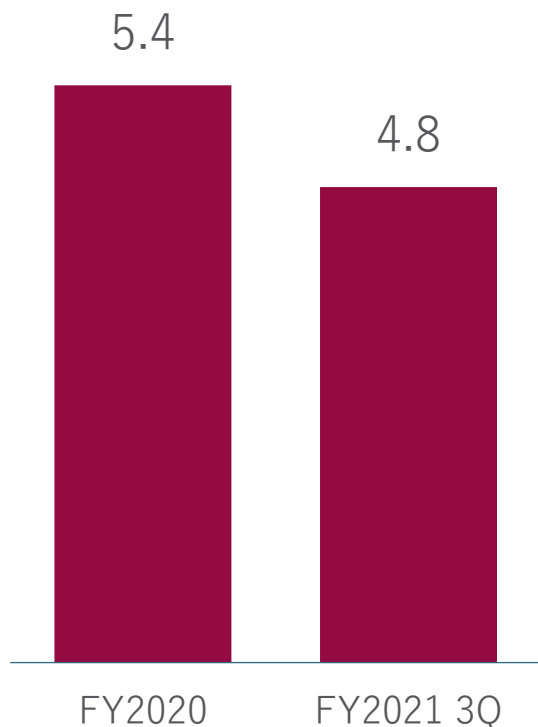
FY2021 第3四半期営業利益増減要因（前年同期比）

売上増とコスト改善が寄与し、対前年同期比営業利益は153.6%増の5,379百万円



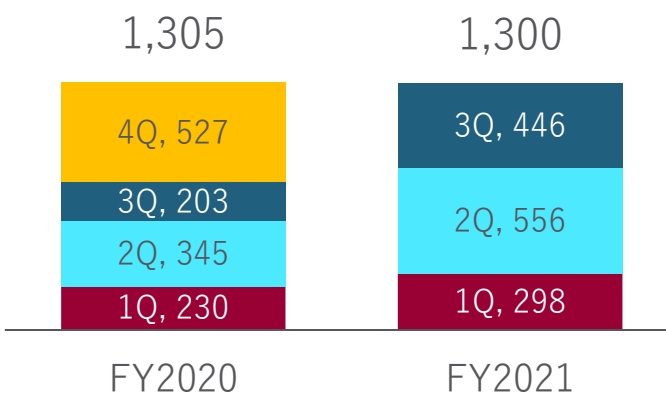
棚卸資産回転月数(月)

売上増に伴い回転月数が改善



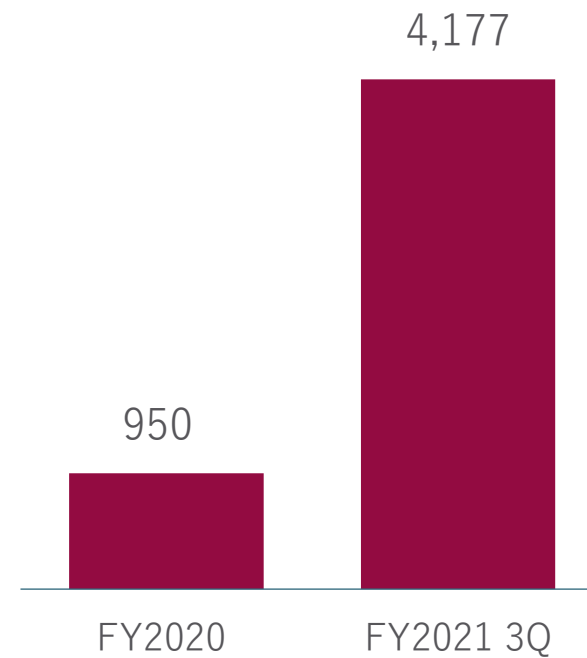
設備投資額(百万円)

成長に向けた設備投資を推進中



フリーキャッシュフロー
(百万円)

前年度を大幅に上回るFCFを創出



成長戦略の進捗（FY2021 第3四半期迄）

3つの成長戦略では、各戦略部門も順調に推移

(百万円)

セラミックボール

メディカルデバイス

アジア地域での拡販

(除く中国、セラミック)

YoY +623
+49.6%

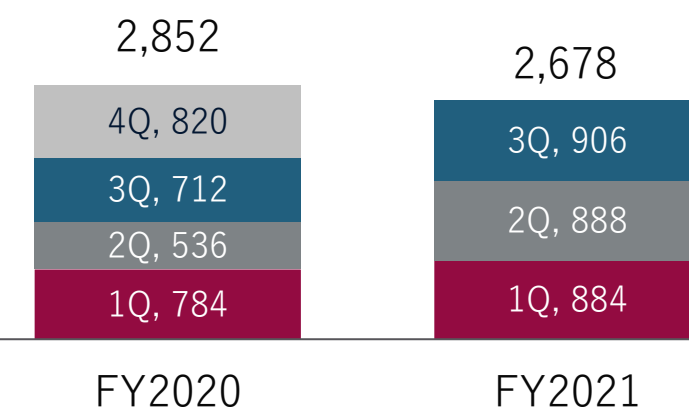
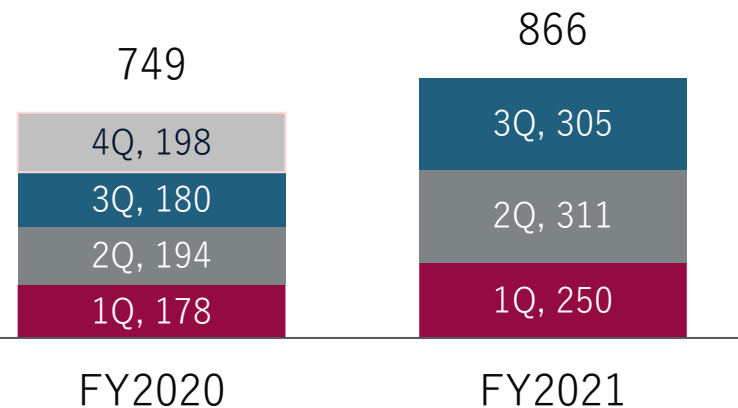
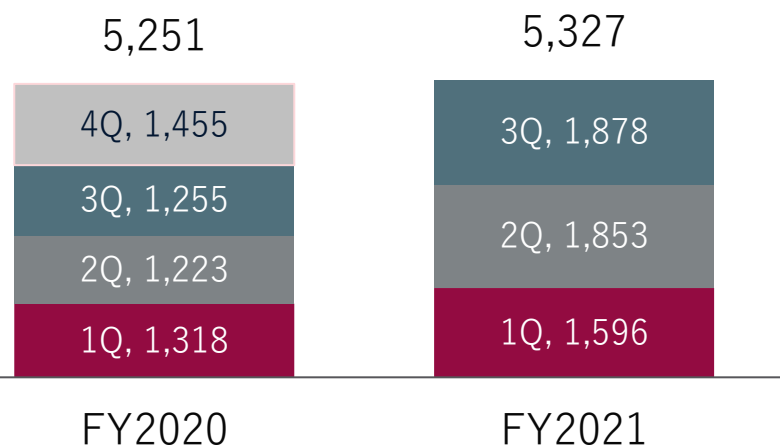
QoQ +25
+1.3%

YoY +125
+69.4%

QoQ ▲6
▲1.9%

YoY +194
+27.2%

QoQ +18
+2.0%



2021年12月期業績予想

直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

なお、特定顧客に納入した一部製品において不具合が発生しており、その対応のために費用が予想されますが、現時点では合理的な見積もりが困難であり、通期の連結業績予想には織り込んでおりません

(百万円)

	当初 見通し	修正後 (2021年8月)	増減額	増減比
売上収益	60,800	69,000	8,200	13.5%
営業利益	6,100	7,100	1,000	16.4%
税引前当期利益	5,200	6,100	900	17.3%
当期利益 [※]	3,700	4,600	900	24.3%
基本的1株当たり当期利益(円)	91.95	114.41	22.46	24.4%
一株当たり配当 (円)	46	57	11	23.9%

※“当期利益”は、“親会社の所有者に帰属する当期利益”を記載しております。



免責事項

本プレゼンテーション資料は、本プレゼンテーション資料の日付現在において有効な経済、規制、市場及びその他の条件に基づいており、当社は本プレゼンテーション資料の情報が正確又は完全であることを保証するものではありません。今後の動向が本プレゼンテーション資料に含まれる情報に影響を与える可能性があります。当社は本プレゼンテーション資料に含まれる情報を更新、改訂又は確認する義務を負いません。本プレゼンテーション資料に含まれる情報は、事前に通知することなく変更されることがあり、当該情報の変更が重大なものとなる可能性もあります。本プレゼンテーション資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、公開又は利用することはできません。

本プレゼンテーション資料には、1995年米国私的証券訴訟改革法上の将来予想に関する記述を構成する記載（推定値、予想値、目標値及び計画値を含みます）が含まれております。当該将来予想に関する記述は、将来の業績について当社の経営陣が保証していることを示すものではありません。当社は、将来予想に関する記述を特定するために、「目指す」、「予測する」、「確信する」、「継続する」、「試みる」、「見積もる」、「予期する」、「施策」、「意図する」、「可能性がある」、「計画」、「潜在的な」、「蓋然性」、「企画」、「リスク」、「追求する」、「はずである」、「努力する」、「目標とする」、「予定である」等の用語及びこれらに類似する表現を使用する場合があります。また、将来予想に関する記述は、戦略、計画又は意図に関する議論により特定可能な場合もあります。本プレゼンテーション資料に記載されている将来予想に関する記述は、当社が現在入手可能な情報を勘案した上での、当社の現時点における仮定及び判断に基づくものであり、既知及び未知のリスク、不確実性その他の要因を含んでいます。当該リスク、不確実性その他の要因により、当社の実際の業績又は財務状態が、将来予想に関する記述により表示又は示唆されている将来の業績又は財務状態から大きく乖離する可能性があります。

当社以外の会社又は当事者に関連する情報又はそれらにより作成された情報は、一般的に入手可能な情報及び本プレゼンテーション資料で引用されているその他の情報に基づいており、当社は、当該情報の正確性及び適切性を独自に検証しておらず、また、当該情報に関して何らの保証もするものではありません。